

住民と行政が連携して、「子供達が安心して遊べる吸川」をつくる目的で設立しました。

事務局 岩手県一関市台町48-52  
 ホームページ <http://www.iwateiwai.com/suikawa/>  
 e-mail [suikawa@iwateiwai.com](mailto:suikawa@iwateiwai.com)

平成19年度「吸川をきれいにする会」定期総会が1月28日開催されました。

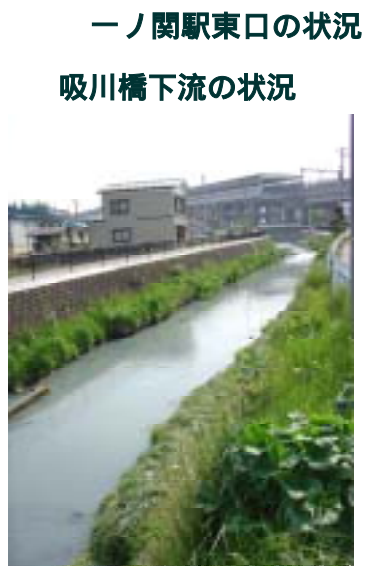


平成19年度の事業計画は下記の通りです。

1. 吸川に魚類・ホタル・昆虫及び鳥類などが生息し清流植物が生育できる環境の整備  
 吸川流域の清掃活動の実施  
 一ノ関駅東口より下流域の整備促進  
 吸川探検隊を実施して現状を把握する
2. 市民や企業に対する吸川をきれいにする運動参加と認識の高揚  
 行政や企業との対話
3. 他団体との交流促進  
 第7回北東北「川・水環境」ワークショップへの参加  
 千厩川（通称・弓手川）の環境団体との情報交換を図る

5月9日、吸川下流は硫化水素臭の濁水でした。残念！

お昼頃に一ノ関駅東口に降りた方が異臭に気づき通報！



一ノ関駅東口の状況  
吸川橋下流の状況

沢川へ合流する製紙会社の排水口の状況



一関市が18年度実施した市内での河川水質調査結果によると、対象39河川（用排水路を含む）のうち18河川で前年度よりBOD（生物化学的酸素要求量）が上昇し、水質が悪化した。内訳では一関地域の中心市街地を流れる磐井川の支流が悪化し、中でも支流の吸川に流入する五間堀や神田排水路などで高い数値を示している。

一関地域で水質が悪化したのは磐井川、吸川、神田排水路、銅谷川、五代川など十一河川。このうち磐井川は四地点で調査したBODの平均値が1.5ミリグラムと前年度をわずかに0.1ポイント上回り、過去の平均値との比較では0.2ポイント下回った。

吸川は、九地点で調査したBODの平均値が前年度を0.2ポイント上回る10.4ミリグラム。大きな変化はないが、五間堀や神田排水路の水が流れ込む磐井川合流部の水門地点では前年度を7.3ポイント上回る22.0ミリグラムと四年ぶりに20ミリグラム台に達し、水質の悪化が目立つ。

調査結果について市生活環境課は「市内の各地点を個別に見ると数値が若干上がっているが、昨年度は冬の雪の少なさが河川の流量減につながり、数値の上昇に影響したのではないかと分析している。吸川は全体で見れば大きな変化はなく、磐井川も環境基準内」と分析している。【岩手日日 5.16 抜粋】

磐井川合流部の状況

再発防止の為に、行政と企業との話し合いを予定しております。

## 役員改選のお知らせ

吸川をきれいにする会の会員は、平成19年1月現在270名です。  
【新入会員募集中！】

役員は任期2年、今年が改選期に当たり右記の通り改選承認されました。

当会は正会員の年会費を500円と定めておりますが、経費節減の為に会報等の配布は基本的に役員にお願いしております。（若干名は郵送）

当会への入会希望、要望等は右記の役員迄お願いします。

平成12年度の発足時より監事を務められておられた鈴木良司さんが昨年ご逝去なされました。合掌

役職	氏名	所属	区分
1 会長	小野寺博人	一関6区	-
2 副会長	佐藤忠士	真滝15区	上流
3 副会長	豊村富司	一関7区	中流
4 副会長	小島真悟	一関17区	下流
5 事務局長	平澤和則	一関16西区	-
6 常任幹事	千葉健治	台東区	新山川
7 常任幹事	渡部昭也	一関20区	沢川
8 常任幹事	阿部成実	三関3区	下流
9 幹事	大野 恒	真滝15区	上流
10 幹事	石川俊治	真滝15区	上流
11 幹事	田中イサ子	一関6区	中流
12 幹事	加藤 正	一関6区	中流
13 幹事	只野義弘	一関8区	中流
14 幹事	佐藤幸夫	三関4区	下流
15 幹事	金野重夫	三関4区	下流
16 幹事	菅原 功	台東区	新山川
17 幹事	千葉青悦	真滝14区	新山川
18 幹事	福田寿郎	真滝13区	新山川
19 幹事	今野昌夫	真滝13区	新山川
20 幹事	小岩保雄	一関20区	沢川
21 監事	千葉 壮	真滝15区	上流
22 監事	菅原正男	一関17区	下流

1月27.28日、第7回北東北「川・水環境」ワークショップに参加しました。  
【主催：北東北「川・水環境」ワークショップ実行委員会】



総会と重なった為、豊村副会長が代表して遠野会場へ単身参加。

「子供達が安心して遊べる川づくり」をテーマに活動状況を発表し、「吸川の昔の川の復活などに向け、地域活動に感謝しますで賞」を受賞しました。

